記者発表資料　１０枚

令和８年３月１７日
福島県土木部まちづくり推進課
国土交通省東北国営公園事務所

福島県復興祈念公園及び国営追悼・祈念施設
令和８年４月１９日（日）「内覧会」
令和８年４月２５日（土）「開園式」

福島県と国が連携して整備を進めている福島県復興祈念公園及び国営追悼・祈念施設は、令和８年４月２５日（土）に開園する旨お知らせしていましたが、このたび、**「内覧会」**及び**「開園式」**を執り行いますので詳細をお知らせします。

１　内覧会

１）日　　時　　令和８年４月１９日（日）
　　報道関係者　　午前１０時～
　　双葉町民及び浪江町民の皆様　午前１１時３０分～午後４時３０分
　　※最終受付午後４時
２）参加対象　　双葉町民及び浪江町民の皆様、報道関係者
３）内覧施設　　福島県復興祈念公園内の全施設・全エリア
４）主　　催　　福島県、国土交通省東北地方整備局
５）集合場所　　別添１参照

２　開園式

１）日　　時　　令和８年４月２５日（土）　午前１１時～
２）場　　所　　福島県双葉郡浪江町大字中浜字西川原５０
　　（福島県復興祈念公園　国営追悼・祈念施設内）
３）主　　催　　福島県、国土交通省東北地方整備局
４）内　　容　　別添２－１、２－２、２－３、２－４、２－５参照

３　開園日時　令和８年４月２５日（土）　午後１時から

※ただし、国営追悼・祈念施設は、午後２時から一般利用開始

＜発表記者会＞福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

問い合わせ先

＜福島県復興祈念公園について（国営追悼・祈念施設を除く）＞　※オープニングイベントと植栽ワークショップについては福島県にお問い合わせください。

福島県 土木部 まちづくり推進課（担当者）主幹　石倉　電話 024-521-7868（内線 3647）

＜国営追悼・祈念施設について＞

国土交通省 東北地方整備局東北国営公園事務所（担当者）建設専門官　岩田　電話 0224-84-6211

■県のホームページで、復旧・復興情報をご覧になれます。　ふくしま復興　インフラ　検索

別添１

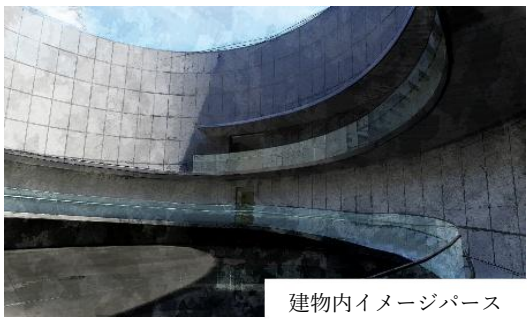
➢ 令和８年４月１９日（日）「内覧会」について

- 報道関係者には、内覧会開催前に内容等詳細を説明します。**<u>午前１０時まで</u>**に、【報道関係者受付】にお集まりください。
  受付付近で公園の概要を説明し、国営追悼・祈念施設まで移動しながら説明します。
  概要説明後、ご自由に園内をご覧いただいても構いません。
- 福島県復興祈念公園内の全施設・全エリアを自由に内覧いただけます。
  国営追悼・祈念施設では建物内部をご覧いただけます。
  管理棟付近では、公園内を走行できる電動キックボード等の試乗ができます。
- 同日午後１時から、両竹地区集落にて植栽ワークショップ（第５回）を開催します。（詳細は別添３）

<u>＜内覧会受付場所と駐車場＞</u>

公園全体イメージパース

献花台イメージパース


建物内イメージパース

別添２－１

➢ 令和８年４月２５日（土）「開園式」について

- 開園式の参加は招待者のみとなります。一般の方の参加はできません。
- **一般の方は、午後１時から利用可能**となります。ただし、国営追悼・祈念施設については、開園式片付け後、午後２時から開放となります。

（報道関係者へ）

- お車でお越しの場合、別添２－３【会場案内図】を参照してください。
- 開式前に、式典の内容や撮影を行うにあたっての注意事項等を主催者側より説明します。

  午前１０時１５分までに式典会場（受付付近）にお集まりください。

  ※駐車場出入口付近及び受付で貴社名をお知らせください。
- 撮影場所は、式典会場の都合により主催者側で指定させていただきます。
- 撮影場所は、①式典会場、②献花広場の２か所となります。また、式典挙行中は保安上、報道関係者の会場内での往来を制限するため、**２か所どちらも撮影する場合は、撮影班を２班でお越し願います。**
- ②献花広場の撮影場所は、土の通路となります。天候によっては足もとが悪い場合があるので、ご注意願います。

➢ 令和８年４月２５日（土）「オープニングイベント」について

・ **午後１時の開園に合わせ**、福島県管理棟（大屋根下）にて、**一般来園者向けのオープニングイベント**（県警音楽隊による演奏や地元団体等による伝統芸能披露等）を開催します。会場については、別添２－４【オープニングイベント案内図】をご参照ください。

（その他全般）

- 午後１時の開園を待つための路上駐車は、通行の妨げになりますのでご遠慮願います。
- 各施設の休館日等、施設利用案内は、別添２－５【リーフレット】をご参照ください。

別添２－２

福島県復興祈念公園　国営追悼・祈念施設　開園式

次第

１．開　　式

２．黙　　祷

３．挨　　拶

４．来 賓 祝 辞

５．来 賓 紹 介

６．テープカット

７．閉　　式

８．代 表 献 花

別添２－３

＜会場案内図（4/25（土）開園式）＞

- 撮影場所は、①式典会場、②献花広場の２か所となります。また、式典挙行中は保安上、報道関係者の会場内での往来を制限するため、**２か所どちらも撮影する場合は、撮影班を２班でお越し願います。**
- 公園橋は午後２時まで通行できません。橋の上からの撮影も不可です。

別添２－４

＜オープニングイベント案内図（4/25（土）開園式）＞

福島県復興祈念公園
Fukushima March 11 Memorial Park

公園内施設利用時間

管理棟
開館時間：9:00～17:00
休館日：毎週火曜日
＊火曜日が祝日または11日の場合は翌日休館
年末年始(12/29～1/3)

国営 追悼・祈念施設
開館時間：9:00～17:00
(最終入館16:30)
休館日：毎週火曜日
＊火曜日が祝日または11日の場合は翌日休館
年末年始(12/29～1/3)
入館料：無料

発行:
福島県
国土交通省 東北地方整備局
東北国営公園事務所

所在地

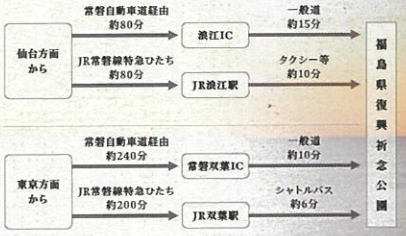
福島県復興祈念公園
福島県双葉郡
双葉町大字中野地内
浪江町大字両竹地内 外

国営 追悼・祈念施設
福島県双葉郡
双葉町大字中浜地内
浪江町大字両竹地内 外

お問い合わせ先

福島県復興祈念公園について
福島県 相双建設事務所
〒975-0031 福島県南相馬市原町区
錦町一丁目30番地
TEL.0244-26-1194
FAX.0244-26-1197

国営 追悼・祈念施設について
国土交通省 東北地方整備局
東北国営公園事務所
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町
大字小野字二本松53-9
TEL.0224-84-6211
FAX.0224-84-6214



福島県復興祈念公園は、
東日本大震災による犠牲者への
追悼と鎮魂や、
震災の記憶と教訓の後世への伝承、
さらには復興の歩みを国内外に向け
発信し続けることを目的に、
福島県と国との連携のもと
整備した公園です。

生命(いのち)をいたみ、事実をつたえ、縁(よすが)をつなぎ、息吹よみがえる

2011年3月11日14時46分に発生した、日本国内観測史上最大マグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震は、その後発生した津波とともに、主に太平洋沿岸部、特に岩手、宮城、福島の3県に甚大な被害をもたらしました。加えて福島県では、東京電力福島第一原子力発電所において極めて深刻な事故も発生しました。地震、津波、原子力災害、風評被害という複合災害からの復興の道のりはいまだ途上であり、その歩みは今も続いています。

福島県復興祈念公園は、犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、これからも続く復興の歩みと協調しつつ、その姿を国内外に発信し続けることを目的に、福島県と国との連携のもと、基本理念に基づき整備した公園です。変わらぬ追悼と鎮魂、記憶と教訓の伝承の意志。変わり続ける復興の姿。その両者を受け止め発信することを、この公園は目指しています。

公園内のエリア

Ⓐ 多目的広場

復興に関するイベントをはじめ、様々な活動ができる約3haの芝生広場が広がります。

Ⓑ 中野地区集落

地震や津波による被災の後、原子力発電所事故の影響により長期避難を余儀なくされた集落の面影が遺されています。

Ⓒ さくらの丘

さくらの丘には、オオシマザクラをはじめとした桜の木が植栽されています。

Ⓓ だんご山

この場所はその特徴的な見た目から、地域の方々に「だんご山」と呼ばれていました。

Ⓔ 国営 追悼・祈念施設

震源などの災害の発端となった方向、公園周辺の震災遺構、復興の進んでいくまちや水田の姿などを望める丘と、丘の内部には、心を静め、震災での出来事に思いを馳せる静謐(せいひつ)な祈りの空間があります。国営追悼・祈念施設へは、伝承館から橋を通って歩いて行くことができます。

Ⓕ 両竹(もろたけ)地区集落

震災前、集落にあった家屋等の位置を盛土で示すとともに、花や緑からなる新たな風景の創生を目指し、多くの方々と協働で植栽活動を行っています。

Ⓖ 水辺の広場

震災の地盤沈下や、その後の冠水により生じた湿地を中心に自然が再生する姿が見られます。

公園内の施設や伝承資源

施設

① 管理棟
公園のインフォメーション(管理事務所)のほか、休憩などにも利用できます。

② 献花台
国営追悼・祈念施設の丘の中腹に、海を望む献花台があります。

伝承資源

③ 増田橋
中野地区と両竹地区をつなぐ橋からは、中野地区集落の面影が確認できます。

④ 舗装の損壊箇所
激しい津波の勢いなどにより損傷した道路舗装が確認できます。

公園外の施設や伝承資源

施設

⑤ 東日本大震災・原子力災害伝承館
福島における複合災害の実態や、復興に向けた歩みを伝承する施設です。

⑥ 双葉町産業交流センター
フードコート、コンビニ、土産物店、会議室などがある複合施設です。

伝承資源

⑦ マリーンハウスふたば
震災時、大津波が押し寄せましたが、地域の方が3階に避難し助かりました。
(*現在立ち入り禁止)

⑧ 諏訪(すわ)神社
震災当日、地域の方々が神社の境内に避難し一夜を過ごしました。

⑨ 震災遺構 浪江町立請戸(うけど)小学校
津波などにより被災した校舎を震災遺構として一般公開しています。

別添３

内覧会と同日に以下のとおり、
植栽ワークショップを開催します。

福島県復興祈念公園
植栽ワークショップ

第５回開催

令和8年4月19日（日）

時間　13：00～15：30

参加者募集

4月13日（月）〆切

国と福島県が連携して整備を進めている「福島県復興祈念公園」が、
令和8年4月25日（土）に開園することとなりました。

開園を迎えるにあたり、公園にきれいな草花を植えましょう！

福島県 復興祈念公園 植栽ワークショップ

このワークショップは、公園内の草花の種類や配置などについて参加者の皆さんと意見交換を行い、植栽活動をとおして、多くの方の公園づくりへの関心を高め、関わっていただくことを目的としております。

※前回のワークショップに参加していない方もご参加いただけます。
※復興祈念公園植栽ワークショップは、今後も継続的に開催する予定です。
※今回参加できない方についても、今後の参加をお待ちしております。

集　合　復興祈念公園 両竹地区集落エリア
（地図参照）
活動エリアに直接お集まりください

対　象　現在の双葉、浪江両町の居住者の方
福島県の復興に関心がある方

常磐自動車道 常磐双葉ICから車で約10分

車でお越しの場合は周辺駐車場をご利用ください。

参加申込 4月13日(月)〆切

下記の問合せの電話、FAX、電子メールのいずれかでお申し込み下さい
※第4回迄と申込み先が異なりますのでご注意ください。

（ふりがな） 氏　　名	（　　）
性　　別	
お住まい	
震災当時のお住まい	
ご連絡先	

※汚れてもよい服装、靴でお越しください。
※警報級の荒天が予想される場合は中止となる可能性があります。その場合、申込み欄のご連絡先に連絡させていただきます。
※応募人数多数の場合、早めに募集を締め切る場合があります。
※不明点については下記問い合わせまでご連絡ください。

申込先/福島県復興祈念公園管理運営共同体(双葉グリーン土木(株))
住所：双葉郡南相馬市小高区下浦字三輪88
TEL 0240-26-4067　FAX 0244-26-4068
e-mail: fgreenl@blue.ocn.ne.jp